

# 履歴書

氏名 三田 一郎 (A. I. SANDA)



## 学歴

中学2年で父の転勤のため渡米

- 1962年 6月 Evanston Township High School 卒業
- 1965年 6月 イリノイ大学工学部物理学科卒業
- 1965年 9月 プリンストン大学大学院入学
- 1969年 6月 同 博士課程 修了

## 職歴

- 1969年 6月 コロンビア大学 研究員 (Research Associate)
- 1971年 9月 フェルミ研究所 研究員 (Research Associate)
- 1974年 9月 ロックフェラー大学 助教授 (Assistant Professor)
- 1981年 9月 ロックフェラー大学 上級研究員 (Senior Research Associate)
- 1988年 9月 ロックフェラー大学 準教授 (Associate Professor)
- 1992年 3月 名古屋大学理学部 教授
- 1992年 4月—1994年3月 高エネルギー物理学研究所 併任教授
- 1993年11月—1994年3月 東京大学大学院理学系研究科 併任教授
- 1997年 4月—1999年3月 東京大学宇宙線研究所神岡 併任教授
- 1997年 4月—1999年3月 名古屋大学理学部物理学科長
- 2002年 4月—2004年3月 名古屋大学教養教育院総括部専任、自然科学部門長、  
財務・財政委員長、安全委員長
- 2005年 4月— 2006年3月 名古屋大学教養教育院 副院長 総括部専任 自然科学部門長、財務・財政  
委員長、安全委員長
- 2005年10月—日本学術会議会員
- 2006年2月— 南山大学宗教文化研究所、客員研究所員
- 2006年5月— 名古屋教区終身助祭
- 2006年4月— 神奈川大学 工学部教授

## 受賞

- 第10回(平成5年度) 井上學術賞 「B中間子系でのCP不変性の研究」
- 第43回(平成9年度) 仁科記念賞 「B中間子系でのCP対称性の破れの理論」
- 第55回(平成14年度) 中日文化賞 「B中間子におけるCP対称性の破れの理論」
- 平成14年秋の紫綬褒章 「長年の素粒子論への貢献」
- 2004年 J. J. Sakurai賞 (米国物理学会賞)

## その他

- 1980年—1987年 Lifecodes Adviser (世界最初にDNA 判定手法をマーケットした4人の発案者の1人)
- 1992年 4月 1995年3月 トリスタン物理実験委員会 委員
- 1993年10月 日米高エネルギー物理学研究協力事業実施委員
- 1993年 4月 基礎物理学研究所 研究部員
- 1995年 4月 - 2002年3月 高エネルギー物理学研究所 Lepton Collider Program Advisory 委員長
- 1995年 1月 基礎物理学研究所 運営委員
- 1997年 1月 - 2000年12月 学術審議会専門委員 (科学研究費分科会)
- 2000年 8月1日—2002年7月31日 日本学術振興会特別研究員等審査専門委員
- 2002年 12月 高エネルギー物理学研究所 Super Computer Center 評価委員 委員長
- 2002年 2月2日—2003年1月31日 科学技術・学術審議会専門委員 (科学研究費分科会)
- 2003年 2月 高エネルギー物理学研究所 評価委員
- 2003年—2005年7月31日 日本学術振興会 特別研究特別研究員等審査専門委員
- 2005年—現在に至る 日本学術振興会 特別研究特別研究員等審査委員

**著書：**

B Physics CP Violation BCP4 1994

CP Violation Cambridge University Press 1999

B Physics CP Violation BCP4 2001

CP 非保存と時間反転 岩波講座 物理の世界 2001

失われた反世界 素粒子物理学で探る クバプロ 2002

神の大いなる計画 翻訳 2003

心に響くイエスの言葉 フィオ・マスカレンハス S.J. 編集 2005

出版責任者

**論文：**

129篇 引用数 13635

国際会議

設立：Flavor Physics and CP violation 1994に設立し、最初の国際会議を名古屋で開催し、その後、ハワイ、台湾、パリ、伊勢（主催）で開催されている。

国際組織委員：2005年のみを記す

① 4th Workshop On The Unitarity Triangle: CKM 2007

② 2006 Joint JPS and APS meeting in Hawaii

③ FPCP 2006.

④ Flavor In The Era Of The LHC: A Workshop On The Interplay Of Flavor And Collider Physics  
7-11 Nov 2005, Geneva, Switzerland

⑤ International School Of Physics "Enrico Fermi": CP Violation: From Quarks To Leptons 1  
9-29 Jul 2005, Varenna, Italy

⑥ 3rd Workshop On The Unitarity Triangle: CKM 2005 15-18 Mar 2005, San Diego, California